

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和3年度 第3回入間市博物館協議会
開 催 日 時	令和3年12月17日(金) 午前10時00分開会・午前11時30分閉会
開 催 場 所	入間市博物館 会議室
議 長 氏 名	中林敦子 会長
出席委員(者)氏名	内田さよ子副会長 酒本希朱委員 平田和雄委員 清水裕司委員 里見和子委員 奥田貴哉委員 斎藤次雄委員
欠席委員(者)氏名	国府則子委員
説明者の職氏名	加藤館長 澤田副館長 大久保主幹 津久井副主幹 梅津副主幹 いるまミュージアムパートナーズ・飯島責任者
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	<p><令和3年度 第3回入間市博物館協議会></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 会長あいさつ 3 博物館長あいさつ 4 議 事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 協議事項 「入間市博物館基本計画(第2期)」の策定について (2) 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・入間市博物館指定管理者の更新について ・公開事業見直し「入間ドック」の結果について ・レストラン運営事業者の変更について ・ミュージアムショップの運営について 5 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者企画展「文化を継承する埼玉の人間国宝」実施結果について ・1月6日～2月16日開催の「むかしのくらしと道具展」概要について ・展示室等への公衆無線 LAN(フリーWi-Fi)導入について ・博物館展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」導入について ・次回博物館協議会日程について 6 閉 会 <p>公開・非公開の別 全て公開</p>
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0人

配 布 資 料	資料1 基本計画（第2期）原案 資料2 入間ドック結果表 資料3 NEWS ALIT 資料4 むかしのくらしと道具展チラシ 資料5 入間国宝展チラシ 資料6 ポケット学芸員チラシ
事務局職員職氏名	加藤館長 澤田副館長 大久保主幹 津久井副主幹 梅津副主幹 いるまミュージアムパートナーズ・飯島責任者
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議事の概要（経過）・決定事項	
議 事 の 概 要 (経 過)	<p style="text-align: center;"><令和3年度 第3回入間市博物館協議会></p> <p>4 議 事</p> <p>(1) 協議事項 「入間市博物館基本計画（第2期）」の策定について</p> <p>(2) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入間市博物館指定管理者の更新について ・公開事業見直し「入間ドック」の結果について ・レストラン運営事業者の変更について ・ミュージアムショップの運営について
決 定 事 項	<p style="text-align: center;"><令和3年度 第3回入間市博物館協議会></p> <p>4 議 事</p> <p>(1) 協議事項 「入間市博物館基本計画（第2期）」の策定について 【基本計画（第2期）原案】について以前からの変更事項を事務局より説明が行われ、質疑応答があった。</p> <p>(2) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入間市博物館指定管理者の更新について ・公開事業見直し「入間ドック」の結果について ・レストラン運営事業者の変更について ・ミュージアムショップの運営について <p>各項目に関して事務局より説明が行われ、質疑応答があった。</p>

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	<p>4 議 事 (1) 協議事項</p> <p>中林会長(議長) それでは、これより議事に入ります。 (1)の「入間市博物館基本計画(第2期)の策定について」です。皆さん、先日郵送されました「入間市博物館基本計画<原案>」をお持ちになっているかと思いますが、より分かりやすくした資料を用意してあるそうですので、机上の資料もご覧になりながら進めていきたいと思ひます。では事務局より説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">【資料1 基本計画(第2期)原案 の内容を説明】</p> <p>中林会長(議長) それでは、ただ今の事務局による説明に対しまして、ご意見、質問がありましたらお願いします。 無いようであれば、次に移ります。</p> <p>大久保主幹 これからの流れについて説明させていただければと思ひます。今回委員の皆様から、こちらの原案についての主にこの内容でというご意見を頂戴しました。今後博物館協議会にて答申をしていただくこととなります。本来ですと第4回の協議会において行うべきですが、今年度はコロナウィルスの関係もあり全3回となっております。答申については別日に会長、副会長などにご臨席いただきまして、館長のほうに答申という形で行っていただければと考えております。今後、1月の定例教育委員会に協議という形でこちらの原案をかけさせていただきます。その上で2月に改めて教育委員会で協議を行いまして正式に決定という形になると思われまひます。答申については1月の10日前後辺りにお願いできればと考えております。</p> <p>中林会長(議長) それでは、(2)報告事項に移りたいと思ひます。報告事項ですが、まず「入間市博物館指定管理者の更新について」、事務局説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">【事務局より入間市博物館指定管理者の更新について説明】</p> <p>中林会長(議長) それでは、ただ今の事務局による説明に対しまして、ご意見、質問がありましたらお願いします。</p> <p>平田委員 指定管理の期間はどの程度でしたでしょうか。</p> <p>澤田副館長 ガイドラインの中では5年となっております。</p> <p>平田委員 指定管理者の方にお伺ひしたいのですが、5年で期間は十分なのでしょうか。</p> <p>飯島責任者 5年という期間は長くも短くもなく、適正であると考えています。今回私たちが初めてでしたので戸惑い模索する部分もございましたが、2年</p>

	<p>目、3年目と期間を重ねるごとに分かるようになっていきました。長すぎてもマンネリとなってしまうところがありますので、5年という期間はちょうどよかったと考えております。</p>
平田委員	<p>全国でも5年間というのが一般的なのでしょうか。</p>
飯島責任者	<p>スポーツ施設などでは3年というところもございます。7年や10年という場所はあまりありません。</p>
平田委員	<p>回答ありがとうございます。</p>
中林会長(議長)	<p>他にご意見、ご質問はございますか。無いようでしたら、「公開事業見直し『入間ドック』の結果について」、事務局説明をお願いします。</p>
	<p>【資料2 入間ドック結果表 の内容を説明】</p>
中林会長(議長)	<p>それでは、ただ今の事務局による説明に対しまして、ご意見、質問がありましたらお願いします。</p>
平田委員	<p>旧黒須銀行の建物自体を判定しているようですが、黒須地域全体を考えて補助の申請をしていくのはどうでしょうか。黒須地域には数多くの文化財が点在しておりますので、まちづくりの活性化に繋がると思います。</p>
澤田副館長	<p>活用策にかかる部分になりますが、今後旧黒須銀行をどのように活用していくかが重要であると考えております。地域としてどう活用していくのか、運営していくのかという議論も必要でしょうし、あるいは黒須銀行を改修することで地域が活性化するということも補助金を申請するうえで求められる部分であり、多くの人と一緒に話をして取り組んでいくことが必要であると強く感じております。</p>
奥田委員	<p>『入間ドック』の内容は否定的なものが多いですが、この影響はあるのでしょうか。</p>
澤田副館長	<p>事業見直しの評価結果は必ずしも市の最終決定となるものではありません。この市民の意見を踏まえながら、今後の取り組みを協議していく形となります。時期や予算の都合等を踏まえ、協議中となっています。</p>
中林会長(議長)	<p>他にご意見、ご質問はございますか。 無ければ、私のほうから1つ意見がございます。説明のなかで予算化の目途がつかないという表現がありました。予算化といってもいくつか段階があるかと思いますが、どの段階で予算化は止まっているのでしょうか。</p>
澤田副館長	<p>市の予算を計上するには3年間のスパンでこういった事業をやっていくという実施計画というものがあります。その中には黒須銀行の計画については盛り込まれていました。今回『入間ドック』の結果を踏まえ、再度見直しとなっています。今後、協議をしていかねばなりません。基本設計・実施設計は進んでおります。</p>

中林会長(議長)	令和4年度の予算は分からないということですか。
澤田副館長	そうです。これから予算編成の最終的な決定を見る形になるので、現在はまだ確定していない状況となります。
奥田委員	市長が必要なしと判断した場合どうなるのでしょうか。
加藤館長	そうなった場合は当初予算においては諦めざるをえないと思います。もしそうになりましたら、補正予算などで何かしらの手を打ち、諦めずに取り組んでいきたいと考えています。
中林会長(議長)	黒須銀行は源流ともいえるものですし、埼玉りそな銀行から寄付を募るのはどうでしょうか。それとあと1点、黒須銀行はなぜ今回『入間ドック』の対象となったのでしょうか。
澤田副館長	埼玉りそな銀行については『入間ドック』の中でも市民の意見の中でございました。我々としても埼玉りそな銀行さんの多大なる協力を得られればと思っています。『入間ドック』の対象になった件については、市が取り組むべき事業のなかで2億円予算が必要ということで10の事業に選ばれた経緯がございます。最終的に10の事業を選んだのは市の中で行革推進本部会議となります。
中林会長(議長)	他にご意見、ご質問はございますか。無ければ報告事項を次に進めさせていただきます。レストラン運営事業者の変更について事務局より説明をお願いします。
	【事務局よりレストラン運営事業者の変更について説明】
中林会長(議長)	それでは、ただ今の事務局による説明に対しまして、ご意見、質問がありましたらお願いします。
平田委員	集客という点を考えると、食べること買うことは影響が大きいと思います。現状はコロナで厳しいところもありますし、使用料をある程度軽減することはできないのでしょうか。
澤田副館長	市の施設の行政財産を使用する場合、目的外使用の金額が決まっておりそれに準じて使用料が決まっております。そのため博物館の一存で控除を行うことは厳しい現状です。博物館もPRを一体となって集客を手伝えればと考えております。不動産関係の方に確認すると使用料は「高くはない」とのことです。
平田委員	厳しいのは分かりますが、軽減が可能ならやるべきだと思います。以前に使用料を変えたことがあった気がするのですが、どうでしょうか。
澤田副館長	田中市長以前の頃には正式な目的外使用料となっていなかったところ、正しい目的外使用料に直したという経緯があります。

中林会長(議長)	私からも1つよろしいですか。博物館内でキッチンカーが出店しておりますが、そちらの反応はどうなのでしょう。
澤田副館長	キッチンカーは集客につながっており、お客様にレストランとキッチンカーのどちらで食事をするのかという選択ができるのは魅力となります。キッチンカーとレストランの共存する仕組みを今後考えていく必要があるかと思えます。
中林会長(議長)	他にご意見、ご質問はございますか。無いようでしたら、報告事項を次に進めさせていただきます。最後にミュージアムショップの運営について事務局より説明をお願いします。
	【事務局よりミュージアムショップの運営について説明】
中林会長(議長)	それでは、ただ今の事務局による説明に対しまして、ご意見、質問がありましたらお願いします。
平田委員	ショップというのは非常に重要だと思います。博物館を見学、お土産を買う、食事をするという形で繋がります。ショップについてもずっと同じではなく、博物館のグッズを開発するなど発展させることができると考えます。
澤田副館長	私自身もそこは重要だと考えます。博物館にお越しになる方は博物館を見学になる方もいらっしゃるし、ショップでしか売っていない品物を買ってくる方もいらっしゃいますし、レストランに食事に来る方もいらっしゃいます。そういった中でショップの在り方はこれまでと同じということではなく、色々な可能性を踏まえて考えていけたらと思います。
加藤館長	レストラン、ショップを含めまして博物館と一心同体ですので、今後協力してやっていければと考えます。グッズに関しては以前に西武ライオンズとコラボしたタオル等を販売した経緯もありますので、指定管理者の方にもグッズに関して意見があった旨は伝えさせていただきます。
中林会長(議長)	他にありますか。無いようでしたら、以上をもちまして、議長の職を降ろさせていただきます。皆様、ご協力ありがとうございました。

議事のとん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

年 月 日

議 長 の 署 名 _____

議長が指名した者の署名 _____